

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : <http://www.scm-net.jp>

2021年の総括・ 2022年の展望

2021年は、昨年に続きコロナ禍の中でスタートし、10月迄で緊急事態宣言下が解除される中、理事会は予定通り四半期サイクルで開催をし、会員企業の状況の共有や今後の展開についての議論を行ってきました。例年定期的に行っていた当会の主催する会議は、それぞれ開催の延期とし、いまだに開催の目途が立っておりませんこと、この場を借りてお詫び申し上げます。

当会は、昨年7月1日に10周年を迎えることができました。これもひとえにご協力いただける会員企業のお力添えあってのことと考えております。昨年はコロナ禍という中でも多くの新規会員にご入会をいただき、加盟会員数は70社を超え、順調に異業種ネットワークの拡大が進んでおります。9月には初の地方拠点として宮城県仙台市にオフィスを構えました。現状開拓の進んでいない東北という地で当会の活動を広げるべく、定期的に訪問し、現地企業との交流を続けております。2年前から取り組みを始めたSCM情報ネ

ットワークセンターの案件数も右肩上がりです。推移、案件数も累計2,000件を超えました。従来のただ情報発信する以外にも、各会員企業から案件の相談を受けることも増えてきており、今後の展開に向けて期待が持てる内容となっています。

2022年は、まず加盟会員企業数を100社に伸ばすこと、さらにSCM情報ネットワークセンターでの扱い案件数を5,000件の目標に向けて、進めていきます。そして直近2期の戦略目標としてきた一方向型ではない双方向型のSCM情報ネットワークセンターを5つの事業を軸に、会員間の連携を図りながら、市場開発も視野に構築してまいります。次世代を目指し、各会員企業の営業力の強化及び経営の支援も同時に進めていければと考えております。

2022年 年頭所感

代表理事 滝沢保男



新春を迎え慎んで心からお慶びを申し上げます。昨年は10周年記念をお迎えすることができ、11年目の異業種共同ネットの組織活動を始めることができました。これもひとえに会員の皆様の賜物と深く感謝申し上げます。総括と展望でも紹介した戦力目標に掲げる双方向型SCM情報ネットワークセンターの取り組みも会員間連携の基、拡大を進めてまいります。

2022年では当会の異業種の共同ネットワーク強化を進め、初めて市場開発型共同営業の取り組みを具現化してまいります。

共同ビジネス機会の創出目標は最終的に年間1万件以上。まずはその過程として5000件を目指していきます。

「医・食・住・環境」をテーマにした当会の循環型次世代SCMの戦略も昨年に引き続き、推進してまいります。

昨年も多くのお客様の御支援を賜りコロナ禍でございましたが当会として大きく飛躍出来た一年になりました。本年も更なる飛躍を目指し、活動をしていきます。

専務理事 滝沢和也



新年あけましておめでとうございます。会員企業の皆様におかれましては、旧年中は格別のお引き立てを賜り、心より厚く御礼を申し上げます。一昨年から続くコロナウイルスの拡大に改めての恐怖を感じるとともに終わりの見えない日々を痛感した1年だったかと思えます。昨年の年頭所感では

「異業種や若い世代に物流業界へのアプローチを促す」ということをお話させていただきましたが、会員数が増えたことで多少の手応えがありました。同時に業界の課題も多く感じています。業界におけるDX化戦略についても今後考えていかなければいけないことだと認識しています。また、9月より新たに理事として同年代の沖世氏が就任いたしました。もう若い世代と言っていないかわかりませんが、「異業種の風」でさらに物流業界を盛り上げていけると思っています。他にも昨年の新たな取り組みとしては、企業PRの一環として「一問一答〜リーダーの羅針盤〜」というタイトルでYoutubeチャンネルの開設、配信も定期的に行っております。引き続き色々な形で活動を発信していきます。

どうぞ本年も変わらぬご指導ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。会

員企業様はじめ弊社に関わる多くの皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

**理事
増田 明**



新年あけましておめでとうございます。令和4年の年頭に当たり、皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は、世界中で新型コロナウイルス感染症拡大への対応策に翻弄された1年でありました。我が国においても、あらゆる分野に多大な悪影響を及ぼし、経済面でもリーマンショックを上回る景気減退など、かつてない苦境に立たされております。こうした事態に対処するため、政府の補正予算に基づく緊急経済対策により、納税の猶予の特例や持続化給付金などの各種救済政策を講じたものの、中小企業の多くは事業の継続すら危ぶまれる状況が継続しております。これらの状況に加え、テレワークの普及による働き方の多様化、そして、行政手続きのオンライン化、ワンストップ化による次世代型行政サービスの推進などにより、取り巻く環境は大きく変化しております。

このような社会経済情勢の変革を踏まえ、一般社団法人SCM共同ネット研究会では、より一層会員の皆様とは信頼に応え得る交流活動を確立するために諸施策を講じていくこととしております。

**理事
熊井 大遊**



謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。SCM情報ネットワークセンターを運営し2年、昨年は2,200件の輸送案件を行うことができました。目標である共同ビジネス3,000件の達成はできませんでしたが、会員様のご支援ご協力により多くの輸送案件を創出できました。昨年の目標である共同ビジネス3,000件を情報ネットワークセンターより創出する事が出来るよう今後も会員様のご支援ご協力をお願い致します。また、SCM共同ネット研究会若手部会の活動では、多くの若手経営者と出会う事ができ、新たなサービス・若手経営者の考え方を知る事ができ大変勉強になりました。今後は5つの事業(次世代共同物流事業、ICLT事業、物販サービス事業、相談サービス事業、イベント広報事業)の各事業の共同ビジネスを創出し、共同営業を会としての強みとし、新規顧客の開拓の基盤を築く事が私の目標です。

本年もさらなるサービス向上に向け、気持ちを新たに取り組んでまいりますので、お気付きのことは何なりとご指導いただければ幸いです。変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。

**理事
沖世 聖太**



令和4年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。また、旧年中は皆様に大変お世話になり、心より御礼申し上げます。

昨年の9月より理事に就任してから、物流業界の皆様のDX推進、およびSCM共同ネット研究会を盛り上げるためにコミュニティ活動を中心に取り組みで参りました。具体的には、SCM共同ネット研究会若手部会の交流会や、フットサルなどのレクリエーション活動を行い、会員数増加と満足度向上に努めて参りました。また、東京だけではなく新しく開設した仙台にて、滝沢専務理事とともにイベントを開催いたしました。弊社は物流会社ではなくIT企業ではございますが、本年も引き続き、物流会社ではないからこそできること、外から中立的に関わることで、各会員様の更なる成長に貢献できるよう支援させていただきます。

本年も目の前の課題ひとつひとつ着実に取り組み、会のさらなる発展に尽力してまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜れますと幸甚です。

結びとなりますが、本年が皆様にとって実り多く、健康で幸せな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

誕生月別、今月のビジネス運勢			
1月生まれ	2月生まれ	3月生まれ	4月生まれ
一つ一つの前進を大切に焦らず進む月。	恐れずに前に出て、自分自身を表現する月。	一度立ち止まり、周りを活かすことを考える月。	お金で測れない価値を大切にする月。
5月生まれ	6月生まれ	7月生まれ	8月生まれ
努力が形になる仕上げの時期。諦めない事。	チャレンジの月。失敗を恐れないう心を大切に。	自分の本当の気持ちを大切にする月。	周りを頼る月。意固地にならず素直さを大切に。
9月生まれ	10月生まれ	11月生まれ	12月生まれ
広く浅くより、狭く深くを意識する月。	やらされ気分を、やる気に変えるタイミング。	進む道を丁寧に確かめる月。慎重さを大切に。	周りとのコミュニケーションを大切にできる月。